

2020年度電気・情報関係学会北陸支部連合大会  
クイックマニュアル

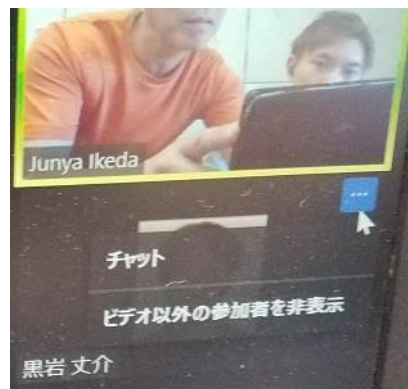
参加者全員へのお願い

- 配信映像の録画録音は絶対に行わないでください。  
接続先 URL を第三者に知らせないでください。
  - 発表者は、限られた人へのみプレゼンテーションをすることを想定しています。
- Zoom 会議室の設定は事務局が行います。meeting room への接続情報は、ホームページ (<http://2020.jhes.jp/>) のWEB プログラムに記載します。
  - Zoom を初めて利用する場合はアプリケーションのインストールが必要です。
  - 起動後「コンピューターでオーディオに参加」を選んでください。
- 映像 OFF、音声ミュートがデフォルトです(システム側で設定しています)。
- 接続チェック用に別途連絡するルームを開放します。事前に練習を行ってください。9月上旬にはホームページ (<http://2020.jhes.jp/>) 上にリンク情報を与えます。
  - オンライン発表の方は、必ず事前に接続チェックをしてください。オンライン発表が初めての方は特に入念に行ってください。
- 参加者名の設定：参加者名は、座長、発表者、聴講者が誰か識別しやすいよう、氏名や所属の情報を含むように、以下のようにして下さい。会議室に接続後でも変更可能。
  - 発表者：プログラム番号\_名前\_所属  
例 E-3\_福井太郎\_福井大学
  - 聴講者：聴講者\_名前\_所属  
例：聴講者\_足羽花子\_富山大学
  - 座長：座長\_名前\_所属  
例：座長\_足羽花子\_富山大学
- 質疑などで発言したいときは、チャット「はい」と意思表示する。座長の指示に従って、マイクのミュートをオフにし、映像をオンにして下さい。必要に応じて所属と名前を名乗ってから発言して下さい。発言終了後は、再度ミュートにし、映像をオフして下さい。

- カメラは原則としてオフにしてください。
  - バーチャル背景機能で表示している時計が見えなくなります。
  - Zoom の機能で背景を消すことが可能です。部屋が散らかっていても大丈夫。ビデオアイコンの右あたりをクリックして「仮想背景を選択してください」で設定。任意のファイルをアップロードしてお使いください。



- 発表者、座長、タイムキーパーは、参加者を一覧表示し、「ビデオ以外の参加者の非表示」設定を行って下さい。これにより、発表者、座長、タイマー、プログラムのみが一覧表示されます。「ビデオ以外の参加者の非表示」設定は、参加者の一覧表示を行い、参加者の写真の右上にマウスを移動すると3つの点「…」が表示されるので、そこでマウスの右ボタンを押すとメニューが開き、「ビデオ以外の参加者の非表示」設定が行えます。



### オンライン参加中の緊急連絡先

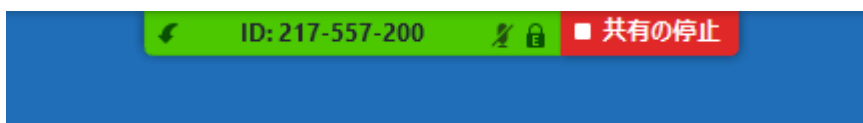
- 発表直前にネットワークが切断されたなど緊急時は以下までご連絡ください  
emergency2020@jhes.jp

## 講演者（発表者）が知っておくべきこと

- 「PowerPoint もしくは keynote を共有」 ボタンでスライドを提示して発表します。
  - PowerPoint (keynote) を開始後, Zoom の「画面を共有」で PowerPoint 共有を選択.
- 動画などで音声を流したい時は, 左下にある「コンピュータの音声を共有」のチェックボックスをチェックして下さい.
- 発表者はヘッドセットを利用して下さい.
- 「ビデオ以外の参加者の非表示」設定を行って下さい.



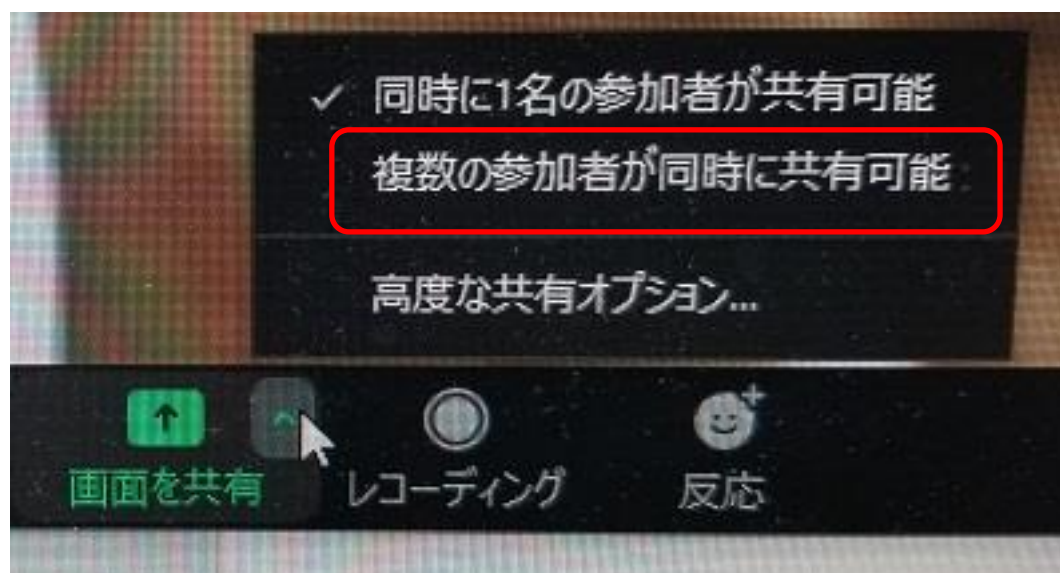
- 発表時間が終わったら, 「共有の停止」 ボタンを押して下さい。
  - 画面を共有できるのは1人だけです. 次の発表者へお譲りください.





ホスト（タイムキーパー）・座長が知っておくべきこと

- ホスト（タイムキーパー）・座長とも、音声・映像両方をオンにしてください。
- ホストは meeting room に入室したら、下に表示されるメニューバー内の画面共有ボタン横のメニューから「複数の参加者が同時に共有可能」の設定を行ってください。



- 「ビデオ以外の参加者の非表示」設定を行ってください。
- ホストは、セッション開始前までは、暫くお待ち下さいのパワーポイントをホストのバーチャル背景に表示して下さい。
- セッション開始後は、そのセッションのプログラムのパワーポイントをバーチャル背景に表示しておいて下さい。
- ホストは、毎回発表開始と共に、バーチャル背景にタイマーの動画を表示して下さい。
- 座長は、タイマー映像を参考にして、発表時間管理を行ってください。

- 質疑時の挙手はチャット機能を用いて「はい」という入力に基づき行います。座長は、そのチャット入力に基づき質問者を指名し、発言する際には、「音声ミュートを解除し、映像をオンにしてから質疑を開始して下さい」と、音声ミュート解除・映像オン操作を促して下さい。質疑終了時には、「終了する際には、音声をミュートし、映像をオフして下さい」と音声ミュート・映像オフ操作を促して下さい。
- ホストは、上記の操作を忘れている場合には、ホストがオン・オフの操作をして下さい。